

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

簿記		冊数	6冊
発行者の略称・ 教科書の番号	実教708 実教709 東法710 東法711 ネット712 T A C 713		

## 2 学習指導要領における教科・科目の目標等

### 【商業の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。
- (3) 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

### 【簿記の目標】

商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、取引の記録と財務諸表の作成に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 簿記について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。
- (2) 取引の記録と財務諸表の作成の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。
- (3) 企業会計に関する法規と基準を適切に適用する力の向上を目指して自ら学び、適正な取引の記録と財務諸表の作成に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

### 【簿記の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
(1) 簿記の原理 ア 簿記の概要 イ 簿記一巡の手続 ウ 会計帳簿 (2) 取引の記帳 ア 現金と預金 イ 債権・債務と有価証券 ウ 商品売買 エ 販売費と一般管理費 オ 固定資産 カ 個人企業の純資産と税 (3) 決算 ア 決算整理 イ 財務諸表作成の基礎 (4) 本支店会計 ア 本店・支店間取引と支店間取引 イ 財務諸表の合併 (5) 記帳の効率化 ア 伝票の利用 イ 会計ソフトウェアの活用	(2) 内容の範囲や程度については、次の事項に配慮するものとする。 ア (1) のアについては、簿記の目的、資産や負債などの概念、財務諸表の役割と構造などについて扱うこと。 イ (2) については、企業における日常の取引に関する主要簿及び関連する補助簿の記帳法について扱うこと。 ウ (3) のアについては、試算表を作成する方法、売上原価の算定、貸倒れの見積り、収益と費用の繰延べ・見越しなどについて扱うこと。イについては、勘定式の財務諸表を作成する方法についても扱うこと。 エ (4) のアについては、支店会計が独立している場合の取引の記帳法について扱うこと。 オ (5) のアについては、3伝票制について扱うこと。イについては、取引の記録と財務諸表の作成の基本的な流れに係る会計ソフトウェアの活用方法について扱うこと。

### 3 教科書の調査研究

#### (1) 内容

##### ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）	数値データの単位
a 簿記一巡の手続きについて取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）ア	ページ、%
b 商品売買について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）イ	ページ、%
c 財務諸表の作成について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）ウ	ページ、%
d 本店・支店間の取引について取り上げているページ数及び全体に占める割合	内容の取扱い（2）エ	ページ、%
e 発展的な内容を取り上げている箇所数	第1章総則 第5款 2	個

##### イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

###### ① 教科書の特徴をより明確にするため、具体的に調査研究する事項

<上記調査項目関連>

- a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れについて具体例を用いた記述
- b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述
- c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述
- d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述
- e 発展的な内容の概要

<その他>

- \* 防災や自然災害の扱い
- \* オリンピック、パラリンピックの扱い

###### ② 具体的に調査研究する事項を設定した理由等

- ・ 学習指導要領に定められた「内容」及び「内容の取扱い」や東京都教育委員会教育目標等に関する記述について、各教科書を比較検討するために上記a～eの事項を調査する。
- ・ 学習指導要領に、内容の範囲や程度等を示す事項は、当該科目を履修する全ての生徒に対して指導するものとする内容の範囲を示したものであり、学校において必要がある場合には、この事項にかかわらず指導することができるため、発展的な内容を取り上げている箇所について調査する。
- \* 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- \* 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック、パラリンピックの扱いについて調査する。

#### (2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫
- ② ユニバーサルデザインの視点
- ③ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」 【(1) 内容 ア 調査研究の総括表】 (簿記)

調査項目			a 簿記 に 占 め て い る 割 合		b 商 品 売 買 に 関 し て の 割 合		c 財 務 諸 表 の 作 成 に 関 し て の 割 合		d 本 支 店 間 の 取 引 及 び 全 体 に 占 め て い る 割 合		e 発 展 的 な 内 容 を 取 り 上 げ て い る 箇 所 数	
発行者	教科書番号	教科書名	ページ	%	ページ	%	ページ	%	ページ	%	個	(全体のページ数)
実教	708	高校簿記	31	9.8	8	2.5	56	17.7	8	2.5	7	316
実教	709	新簿記	37	11.3	9	2.8	52	16.0	3	0.9	6	326
東法	710	簿記	31	8.8	16	4.5	51	14.4	9	2.5	6	354
東法	711	現代簿記	28	11.0	14	5.5	49	19.3	6	2.4	0	254
ネット	712	新 はじめての簿記	32	10.3	20	6.4	41	13.1	3	1.0	5	312
TAC	713	簿記	43	11.3	15	3.9	54	14.1	8	2.1	11	382
平均値			33.7	10.4	13.7	4.2	50.5	15.6	6.2	1.9	5.8	324.0

- ・全体のページ数は、巻頭・巻末資料を含めて数えている。
- ・a、b、c、dの各単元のページ数において、単元最初の扉ページは除いている。また、割合については、全体のページ数に対する単元のページ数の割合を小数第2位で四捨五入した値である。
- ・eの「発展的な内容を取り上げている箇所数」は、学習指導要領で扱う以外の発展的な内容について扱っている題材・項目を数えた。

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 実教708】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳について説明している。</li> <li>・転記について説明している。</li> <li>・仕訳帳と総勘定元帳の意味について説明している。</li> <li>・試算表の意味について説明している。</li> <li>・試算表と貸借平均の原理について説明している。</li> <li>・試算表の作成について説明している。</li> <li>・決算の意味と手続きについて説明している。</li> <li>・精算表の作成について説明している。</li> <li>・総勘定元帳の締め切りについて説明している。</li> <li>・繰越試算表の作成について説明している。</li> <li>・仕訳帳の締め切りについて説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表の作成について説明している。</li> <li>・複式簿記の基本的なしくみについて説明している。</li> <li>・簿記一巡の手続きについて説明している。</li> </ul> <p>(P38~68)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分記法と3分法について説明している。</li> <li>・仕入帳と売上帳について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。</li> </ul> <p>(P85~92)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理の意味について説明している。</li> <li>・商品に関する勘定の整理について説明している。</li> <li>・貸し倒れの見積もりについて説明している。</li> <li>・固定資産の減価償却について説明している。</li> <li>・棚卸表について説明している。</li> <li>・8桁精算表について説明している。</li> <li>・帳簿の締め切りについて説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表の作成(その1)について説明している。</li> <li>・決算整理(その2)について説明している。</li> <li>・費用・収益の繰り延べについて説明している。</li> <li>・費用・収益の見越しについて説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表の作成(その2)について説明している。</li> <li>・決算整理(その3)について説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表の作成(その3)について説明している。</li> </ul> <p>(P109~128) (P168~190) (P228~240)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本支店間の取引について説明している。</li> <li>・支店相互間の取引について説明している。</li> </ul> <p>(P244~251)</p>

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 実教709】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳について説明している。</li> <li>・転記について説明している。</li> <li>・取引の記帳について説明している。</li> <li>・仕訳帳の記入方法について説明している。</li> <li>・総勘定元帳の記入方法について説明している。</li> <li>・試算表について説明している。</li> <li>・試算表の種類と作成方法について説明している。</li> <li>・精算表について説明している。</li> <li>・精算表の作成方法について説明している。</li> <li>・精算表のしくみについて説明している。</li> <li>・決算について説明している。</li> <li>・決算の一連の手続きについて説明している。</li> <li>・決算の本手続きについて説明している。</li> <li>・決算の報告について説明している。</li> </ul> <p>(P38~74)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分記法について説明している。</li> <li>・3分法について説明している。</li> <li>・仕入帳について説明している。</li> <li>・売上帳について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。</li> </ul> <p>(P92~100)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理について説明している。</li> <li>・商品売買に関する勘定の決算整理について説明している。</li> <li>・貸し倒れの見積もりについて説明している。</li> <li>・定額法による減価償却について説明している。</li> <li>・現金過不足の整理について説明している。</li> <li>・当座借越勘定への振り替えについて説明している。</li> <li>・棚卸表について説明している。</li> <li>・8桁精算表について説明している。</li> <li>・8桁精算表の作成の手順について説明している。</li> <li>・帳簿決算について説明している。</li> <li>・財務諸表の作成について説明している。</li> <li>・費用・収益の繰り延べと見越しについて説明している。</li> <li>・有価証券の評価について説明している。</li> <li>・定率法による減価償却について説明している。</li> <li>・郵便切手などの未使用分について説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表の作成について説明している。</li> </ul> <p>(P152~182) (P250~270)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本支店間の取引について説明している。</li> <li>・支店相互間の取引の記帳について説明している。</li> </ul> <p>(P229~231)</p>

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東法710】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳について説明している。</li> <li>・転記について説明している。</li> <li>・仕訳帳について説明している。</li> <li>・総勘定元帳について説明している。</li> <li>・試算表の意味について説明している。</li> <li>・試算表の種類と作成方法について説明している。</li> <li>・試算表で誤りを発見する方法について説明している。</li> <li>・決算の意味について説明している。</li> <li>・決算の手続きについて説明している。</li> <li>・精算表について説明している。</li> <li>・決算報告の手続きについて説明している。</li> </ul> <p>(P 29~59)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分法について説明している。</li> <li>・仕入帳について説明している。</li> <li>・売上帳について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。</li> </ul> <p>(P 83~98)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理の意味について説明している。</li> <li>・商品に関する決算整理について説明している。</li> <li>・貸し倒れについて説明している。</li> <li>・固定資産の減価償却費の計算と記帳について説明している。</li> <li>・現金過不足の整理について説明している。</li> <li>・引出金の整理について説明している。</li> <li>・棚卸表について説明している。</li> <li>・8けた精算表の作成について説明している。</li> <li>・帳簿の締め切り(帳簿決算)について説明している。</li> <li>・財務諸表について説明している。</li> <li>・減価償却費の間接法による記帳について説明している。</li> <li>・減価償却費の定率法による計算について説明している。</li> <li>・有価証券の評価について説明している。</li> <li>・当座借越勘定への振り替えについて説明している。</li> <li>・費用・収益の繰り延べについて説明している。</li> <li>・費用・収益の見越しについて説明している。</li> <li>・精算表の作成について説明している。</li> <li>・損益計算書・貸借対照表について説明している。</li> </ul> <p>(P 164~198) (P 83~98)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本店・支店間の取引について説明している。</li> <li>・支店相互間の取引について説明している。</li> </ul> <p>(P 250~258)</p>

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 東法711】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・簿記一巡の手続きの意味について説明している。</li> <li>・取引の仕訳について説明している。</li> <li>・勘定の記入について説明している。</li> <li>・試算表について説明している。</li> <li>・決算について説明している。</li> </ul> <p>(P 14~41)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分法による記帳について説明している。</li> <li>・仕入取引について説明している。</li> <li>・仕入帳について説明している。</li> <li>・売上取引について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。</li> <li>・分記法について説明している。</li> </ul> <p>(P 62~75)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理の意味について説明している。</li> <li>・現金過不足の処理について説明している。</li> <li>・商品に関する決算整理について説明している。</li> <li>・貸倒れの見積りについて説明している。</li> <li>・有価証券の評価について説明している。</li> <li>・固定資産の減価償却について説明している。</li> <li>・消耗品の処理について説明している。</li> <li>・費用・収益の繰延べについて説明している。</li> <li>・費用・収益の見越しについて説明している。</li> <li>・引出金の整理について説明している。</li> <li>・棚卸表について説明している。</li> <li>・精算表について説明している。</li> <li>・帳簿の締め切りについて説明している。</li> <li>・財務諸表について説明している。</li> </ul> <p>(P 144~192)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本店・支店間の取引について説明している。</li> <li>・支店間の取引について説明している。</li> </ul> <p>(P 194~199)</p>

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 ネット712】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳について説明している。</li> <li>・勘定講座への集計について説明している。</li> <li>・仕訳帳と総勘定元帳について説明している。</li> <li>・決算について説明している。</li> <li>・試算表の作成について説明している。</li> <li>・精算表の作成について説明している。</li> <li>・決算振り替えと帳簿の締切りについて説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表について説明している。(P20~34)</li> <li>・(P36~52)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三分法の処理について説明している。</li> <li>・掛取引について説明している。</li> <li>・返品と値引きについて説明している。</li> <li>・売上帳と仕入帳について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。(P76~95)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理について説明している。</li> <li>・売上原価の算定について説明している。</li> <li>・貸倒れの見積もりについて説明している。</li> <li>・消耗品の処理について説明している。</li> <li>・費用・収益の繰延べについて説明している。</li> <li>・費用・収益の見越しについて説明している。</li> <li>・繰延べ・見越しの再振替仕訳について説明している。</li> <li>・決算振替と帳簿の締切りについて説明している。</li> <li>・精算表について説明している。</li> <li>・損益計算書と貸借対照表について説明している。(P164~204)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本支店間の取引について説明している。</li> <li>・支店間取引について説明している。(P231~233)</li> </ul>

「別紙2-1」【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 発行者 TAC713】 (簿記)

<p>a 簿記一巡の手続きについて取り上げている内容のうち、基本的な流れを具体例を用いた記述</p>	<p>b 商品売買について取り上げている内容のうち、商品の仕入・売上・返品・値引きについての記述</p>	<p>c 財務諸表の作成について取り上げている内容のうち、勘定式財務諸表を作成する方法についての記述</p>	<p>d 本店・支店間の取引について取り上げている内容のうち、本支店間の取引及び支店間取引についての記述</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕訳について説明している。</li> <li>・転記について説明している。</li> <li>・帳簿への記帳について説明している。</li> <li>・仕訳帳への記入について説明している。</li> <li>・総勘定元帳への転記について説明している。</li> <li>・残高式の総勘定元帳について説明している。</li> <li>・試算表について説明している。</li> <li>・試算表の種類と作り方について説明している。</li> <li>・決算の意味と手続きについて説明している。</li> <li>・転記の正確性の検証について説明している。</li> <li>・精算表について説明している。</li> <li>・6桁精算表について説明している。</li> <li>・決算について説明している。</li> <li>・決算の手続きについて説明している。</li> <li>・決算の報告について説明している。(P36~78)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・三分法の処理について説明している。</li> <li>・仕入帳について説明している。</li> <li>・売上帳について説明している。</li> <li>・商品有高帳について説明している。(P111~125)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決算整理について説明している。</li> <li>・売上原価の計算について説明している。</li> <li>・貸倒引当金の見積もりについて説明している。</li> <li>・固定資産の減価償却について説明している。</li> <li>・棚卸表について説明している。</li> <li>・8桁精算表について説明している。</li> <li>・8桁精算表の記入方法について説明している。</li> <li>・帳簿決算について説明している。</li> <li>・財務諸表の作成について説明している。</li> <li>・費用・収益の繰り延べと見越しについて説明している。</li> <li>・消耗品費の整理について説明している。</li> <li>・有価証券の評価替えについて説明している。</li> <li>・固定資産の減価償却について説明している。</li> <li>・決算整理のまとめについて説明している。</li> <li>・2区分損益計算書と貸借対照表について説明している。(P206~238)</li> <li>・(P258~278)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本支店間取引の記帳について説明している。</li> <li>・本支店間の処理について説明している。(P318~325)</li> </ul>

「別紙2-2」 【(1)内容 イ 調査項目の具体的な内容 e発展的な内容の概要】(簿記)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方 (本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
実教	708	高校簿記	有	P138本文 P152本文 P152本文 P241本文  P264本文 P270本文 P277本文	電子記録債権 クレジット売掛金 役員貸付金と役員借入金 棚卸減耗損と商品評価損の計算  株式会社の設立と開業の記帳 剰余金の処分に関する記帳 株式会社の税金の記帳	電子記録債権および電子記録債務の発生、消滅、電子記録債権の譲渡の記帳について説明している。 クレジット売掛金の記帳について説明している。 役員貸付金、役員借入金との記帳について説明している。 棚卸評価損と商品評価損の計算と記帳について説明している。  株式会社の設立と開業、株式の発行による資金調達について説明している。 純利益の計上、剰余金の処分に関する記帳について説明している。 税金の種類、法人税・住民税・事業税の記帳について説明している。
実教	709	新簿記	有	P240本文 P241本文 P274本文 P278本文 P282本文 P284本文	クレジット売掛金 電子記録債権・債務 株式会社の設立と開業の記帳 剰余金の処分に関する記帳 株式会社の税金の記帳 株式会社の財務諸表	クレジット売掛金の記帳について説明している。 電子記録債権および電子記録債務の発生、消滅、電子記録債権の譲渡の記帳について説明している。 株式会社の設立と開業、株式の発行による資金調達について説明している。 純利益の計上、剰余金の処分に関する記帳について説明している。 税金の種類、法人税・住民税・事業税の記帳について説明している。 株式会社の損益計算書、貸借対照表の作成について説明している。
東法	710	簿記	有	P280本文 P287本文 P295本文 P300本文 P303本文	株式会社の設立と開業の記帳 剰余金の処分に関する記帳 株式会社の税金の記帳 電子記録債権・電子記録債務 クレジット売掛金	株式会社の設立と開業、株式の発行による資金調達について説明している。 純利益の計上、剰余金の処分に関する記帳について説明している。 税金の種類、法人税・住民税・事業税の記帳について説明している。 電子記録債権および電子記録債務の発生、消滅、電子記録債権の譲渡の記帳について説明している。 クレジット売掛金の記帳について説明している。
東法	711	現代簿記	無			
ネット	712	新 はじめての簿記	有	P81コラム  P246～247本文  P249～251本文  P252～254本文  P256～258本文	クレジットカードでの売上  株式の発行による資金 調達 社債の発行による資金 調達 株式会社の税金と社会 保険料 剰余金の配当・処分	クレジットカードでの売り上げについて取り上げ、具体的な取引について仕訳を示している。  株式会社の設立や株式、会社設立時や増資時の株式発行の処理について説明し、具体的な取引について仕訳を示している。  社債について説明し、社債の処理について具体的な取引をもとに仕訳を示している。  株式会社の税金について説明し、具体的な取引をもとに仕訳を示している。  剰余金の配当・処分について説明し、その処理について具体的な取引をもとに仕訳を示している。
TAC	713	簿記	有	P290～292本文 P292～294本文  P295本文 P332～333本文 P333本文 P334本文 P336本文 P337～338本文  P338本文 P346～349本文 P350本文	クレジット売掛金 電子記録債権・電子記録 債務 取引のまとめ 株式会社とは 株式会社の純資産（資本） 設立時の株式の発行 増資時の株式の発行 当期純利益の繰越利益剰余金勘 定への振り替え 剰余金の配当と処分 株式会社の税金 取引のまとめ	クレジット売掛金について説明している。また、例1では具体的な取引について仕訳を示している。 電子記録債権・債務について説明している。また、例2、例3では具体的な取引について仕訳を示している。  取引のまとめとして、クレジット売掛金による取引、電子記録債権・電子記録債務による取引の仕訳を示している。 株式会社について説明している。 株式会社の純資産（資本）について説明している。 株式会社の設立時の処理について説明している。また例1、例2、例3の具体的な取引をもとに仕訳を示している。 株式会社の増資時の処理について説明している。また、例4、例5、例6の具体的な取引をもとに仕訳を示している。 株式会社の当期純利益を繰越利益剰余金勘定へ振り替える処理について説明している。また、例7の具体的な取引をもとに仕訳を示している。  株式会社の剰余金の配当と処分について説明している。また例8～例12の具体的な取引について仕訳を示している。 株式会社の税金について説明している。また、例1の具体的な取引について仕訳を示している。 株式会社の法人税・住民税・事業税について仕訳を示している。

「別紙 2 - 3」 【防災や自然災害の扱い】 (簿記)

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
実教	708	高校簿記	無			
実教	709	新簿記	無			
東法	710	簿記	無			
東法	711	現代簿記	無			
ネット	712	新 はじめての簿記	無			
TAC	713	簿記	無			



「別紙2-4」【オリンピック、パラリンピックの扱い】（簿記）

発行者	教科書番号	教科書名	扱いの有無	扱い方(本文・コラム・写真)	取り上げている項目	記述の概要
実教	708	高校簿記	無			
実教	709	新簿記	無			
東法	710	簿記	無			
東法	711	現代簿記	無			
ネット	712	新 はじめての簿記	無			
TAC	713	簿記	無			

「別紙3」【(2)構成上の工夫】(簿記)

発行者	教科書番号	教科書名	構成上の工夫
実教	708	高校簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「総合学習」に演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインに配慮して編修しています。」「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・「もくじ」及び裏表紙に「本文中にQRマークがあるところは、インターネット上にあるコンテンツを利用できます。」と示されている。
実教	709	新簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「ADVANCE」として演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーユニバーサルデザインに配慮して編修しています。」「見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・「もくじ」及び裏表紙に「本文中にQRマークがあるところは、インターネット上にあるコンテンツを利用できます。」と示されている。
東法	710	簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「考えてみよう」、「話し合ってみよう」として演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・なし
東法	711	現代簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「考えてみよう!」として演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・裏表紙に「カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮しています。」と示されている。 ③デジタルコンテンツの扱い ・なし
ネット	712	新 はじめての簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「考えてみよう」として演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・なし ③デジタルコンテンツの扱い ・なし
TAC	713	簿記	①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫 ・「Let's think」として演習問題が示されている。 ②ユニバーサルデザインの視点 ・なし ③デジタルコンテンツの扱い ・なし